

(4) 新たな活動をしてみたい。 どんな活動があるの？

ア 農地を維持するための活動	… 42
イ 景観形成のための活動	… 43
ウ 水質や生活環境を守るための活動	… 45
エ 生態系を守るための活動	… 45
オ 遊休農地を有効活用するための活動	… 46
カ 鳥獣からの被害を防ぐための活動	… 46
キ 直営施工による活動	… 47
ク 防災や減災のための活動	… 47
ケ 医療や福祉団体と連携した活動	… 48
コ 農村文化の伝承やコミュニティ強化のための活動	… 48
サ 活動を周知・PRするための活動	… 50
参考) 中山間地域等直接支払交付金を活用した活動	… 51
参考) 環境保全型農業直接支払交付金を活用した活動	… 51



農地の草刈り



- ・活動開始から毎年2回程度、草刈りを実施。
- ・田んぼの畦畔・法面を中心として、機械を使用して計画的に実施。
- ・管理不届きによる遊休農地の発生や病害虫の発生などを抑える役目が果たされている。

中阿久津農地保全会(高根沢町)

- ・平成26年度から、用水組合による用排水路の泥上げ、農道、用排水路等の草刈り、遊休農地の保全管理を共同活動として実施。
- ・農道、用排水路等の環境保全や遊休農地の解消を図ることができた。
- ・農業者の交流機会も増え、地域の活性化につながっている。

三本木用水組合(上三川町)



小林3・4区ユートピア(日光市)



上松山地域資源保全会(さくら市)



追田原水利管理組合(那須町)

遊休農地の解消 夢・はにしの里協議会(壬生町)



- ・柳の木や雑草が繁茂し作付していなかった水田3枚、約85aが遊休農地となっていた。
- ・バックホウによる伐採・伐根及びハンマーモアによる草刈りを実施し、水田へ復旧した。

トピックス) 農地集積 下牧農地環境保全会(佐野市)

- ・担い手としての農事組合法人下牧グリーンファームを設立。
- ・集落内の営農を一括して管理・運営するためには農地集積が必須であったため、法人設立の賛同に加え、農地集積についての協力を依頼。結果として設立当初は18haほどの農地集積が出来た。
- ・現在では25ha程の農地集積が図れており、農地集積の推進により、農地利用の効率的、効果的な活用が図れ、経営的にも大型機械の導入により、農作業の省力化、低コスト化が図れている。



花壇コンクール 芳志戸環境向上推進会議（芳賀町）



・年2回、春と秋に審査員が各集落の花壇の点数付けを行っている。

・このコンクールをきっかけに地域の花壇がきれいに整備され、良好な景観形成につながっている。

ひまわり祭り 上山資源保全会（益子町） ※益子町が主催



・平成21年の「花の展覧会」をきっかけに、ひまわりの植栽を開始。

・10haの農地にひまわりを植栽し、毎年2万人を超える観光客が訪れている。

・ひまわり祭りの会場では農産物の販売の他、園児達による楽器演奏等の催し物が実施され、連日賑わいを見せている。

・数年前まではひまわりから採取した種から油を採取し、町内で販売をしていた。（組織の収益ではありません。）

菜の花交流会 中粕尾水と緑の会（鹿沼市）



・とちぎ夢大地応援団の活動受け入れをきっかけに交流会を開始。

・遊休農地対策に秋に小松菜の種を播き、春に菜の花が咲く。

・地域の子どもからお年寄りまで参加するイベントになり、地域活性化が図れたのみならず、都市住民の参加受け入れにより、外部との交流も生まれている。

・春には自然観察会（昆虫・植物・鳥類）も行っている。



バラ

羽田東部環境保全会(大田原市)



コスモス

下高北部環境保全会(芳賀町)



グラジオラス

上大貫環境保全中坪会(那須塩原市)



マリーゴールド

武名瀬川農村環境保全会(下野市)



パンジー

上猪倉保全組合(日光市)



サルビア

片府田資源保全会(大田原市)



アジサイ

巴波・永野の里(小山市)



ハス

北堀自治会(大田原市)



ひまわり

いずみネットワーク(日光市)



ベゴニア

根室地域環境を守る会(日光市)



コウホネ

下川井の郷保全会(那須烏山市)



菜の花

青木三区保全組合(那須塩原市)

水質モニタリング



二区町地域資源保全隊(那須塩原市)



四区町環境保全会(那須塩原市)



下河戸南環境保全管理会(さくら市)

【参考】金枝里創推進委員会(塩谷町)

- ・田畑を耕作する際、何の疑問もなく使用している農業用水について、果たして安全なのかという疑問がわき上がったことから、安全な農作物を耕作していることを確認するため、水質モニタリングを開始。
- ・モニタリング調査は専門業者に依頼し、活動区域内の水路数ヶ所において実施。

非かんがい期の通水



長畑下組の環境を守る会(日光市)

風塵防止(麦の作付)



座又環境保全会(野木町)

ウォークラリー(清掃)



北金丸ふるさと環境保全会(大田原市)

エ 生態系を守るための活動

合鴨農法 ※環境保全型農業の取組



上山資源保全会(益子町)

合鴨50羽を保全会が園児達と一緒に放鳥。飼育に関しては集落営農組合が行い、田んぼの周りにネットを張り、合鴨が逃げないよう管理。農薬を極力使うことなく害虫から稲を守ることができた。(H29まで)

池干し



上郷の清流を守る会(大田原市)

3年に1回くらいの間隔で農業者と非農業者で協力して竹で築をつくり、池干しを実施。ブラックバスを捕獲、駆除し、フナや鯉等は貯水次第、池に戻している。



ソバ

西山田自然環境保全会(栃木市)



マコモタケ

久那瀬農地水環境保全会(那珂川町)



サツマイモ

前沢環境保全会(益子町)

カ 鳥獣からの被害を防ぐための活動

鳥獣害防護柵の設置

※上位事業を優先して実施のこと



防護柵

尻内梓環境保全会(栃木市)



・イノシシ等による農地及び農作物への被害が地域の課題としてあがったことから、地元住民が中心となり、平成27年度の多面的機能支払交付金の活動で防護柵を設置。

・農作物への被害が軽減され、地域住民からも安心したとの声を聞くことができた。

電気柵



笹原田環境保全の会(鹿沼市)



小林3・4区ユートピア(日光市)



宇田島地区環境保全会(那須町)

鳥獣害対策部隊



清流の里大網保全会(宇都宮市)

・猟友会でイノシシわなによる駆除隊を編成。
・毎月被害調査を実施のうえ、くくり罠により捕獲している。

藪の伐採



田中坪泣地蔵の郷をまもる会(大田原市)



興野ほたるの里づくり環境保全会(那須烏山市)

- ・ホテルを代表とする恵まれた地域資源や農村環境を、地域住民が主体となって保全するために、泥上げ、侵入竹や雑木の伐採、農道補修を直営施工で実施。
- ・施工により水田の排水障害が解消された。
- ・地域の農業技術や土木技術のある人を活用でき、業者委託より安価に、短期間で施工できる。
- ・農道補修等の隣接同意が取りやすい。



荒川南部地域保全会(那須烏山市)

- ・当地区は自然環境に恵まれ、貴重な動植物が生息・自生していることから、圃場整備事業と合わせた自然環境保全活動を進めることとなった。
- ・農道・水路の補修について、直営施工で実施。
- ・組合員の参加意識の醸成や士気高揚、年々高齢化する組合員の活性化につながっている。
- ・各種活動への参加や広報などを通して、多面的機能や地域資源保全に対する地域住民の理解が深まった。

ク 防災や減災のための活動

田んぼダム (水量調整板)



美田中部環境保全会(小山市)



- ・平成27年9月の関東・東北豪雨における住宅地の浸水被害をきっかけに設置を検討。
- ・平成29年度から、田んぼの排水管に調整管の設置。
- ・調整管を設置することで、田んぼからの排水スピードを遅らせ、時間をかけて排水し、下流の洪水等の軽減を図っている。



北堀自治会(大田原市)



- ・5年前に協定更新を行なった後の役員会において、近年大雨による災害が各地で多発していることから、防災・減災力の強化に取り組むことを決定。
- ・水田の排水管に設置するV字にカットした調整板を役員で作成し、使用の方法や目的を文書化のうえ、各戸に水田の枚数に応じて毎年配布。
- ・大雨の際は水田に雨水をたっぷり貯め、徐々に排水している。

ユニバーサル農業（社会福祉法人との農業体験）



れんげの里川田(野木町)



- ・社会福祉法人から「もち米づくりを入所者に体験させたい」との話があり、少しでも貢献できればとの思いから活動を開始。

- ・もち米の種まき、田植え、稲刈りを、職員と入所者及び地域の有志者70名ほどで実施。

- ・地域の人々と施設入所者の方々とふれあいの場を提供することができ、身体障害者の方への理解を深めることができています。



申内環境保全会(宇都宮市)



- ・地域内の社会福祉法人に、当組織の構成団体として加入してもらった。

- ・平成29年度から、社会福祉法人で栽培している花苗を購入。体験農園で花苗植え付けの手伝いや除草作業を実施。

- ・障害者に対する考えに変化が見られ、就業条件の厳しいことを知り、継続した活動の必要性を実感することができた。

コ 農村文化の伝承やコミュニティ強化のための活動

食の祭典 ※土地改良区が主催



チーム清南夢畑(宇都宮市)



- ・遊休農地に植栽し、毎年食の祭りを開催。

- ・地域の農産物の紹介や、掲示板等を利用した活動のPR等を行っている。

- ・祭典を利用した啓発活動により、地域内コミュニティの活性化、組織の協調性の向上、担い手の育成などにつながっている。

田植え・稲刈り体験（古代米）



西沼めだかの郷環境保全会(真岡市)



- ・従来より地元の東沼小学校が実施していた農業体験学習とコラボし、古代米の田植え、稲刈り体験を実施。
(H30.3で東沼小学校は廃校)

- ・各行事の日程調整を育成会、種子の準備や耕起・代掻きを保全会を中心に行い、田植え・稲刈りを地元集落の小学生が実施。

- ・昔ながらの農作業を体験することで、生徒の食育に寄与できた。



米づくり体験

富田七環境保全会(栃木市)



田植え体験

湯津上東部環境保全会(大田原市)



田んぼの学校

四区町環境保全会(那須塩原市)



しめ縄

東田井環境保全会(益子町)



わら鉄砲

野尻の大地を守る会(鹿沼市)



体験圃場

横林環境保全倶楽部(那須塩原市)



さなぶり

ハツ木環境資源保全会(芳賀町)



収穫祭

貝ヶ丘郷づくりの会(市貝町)



どんど焼き

東高橋地域資源保全会(芳賀町)



田園ウォーク

三区町環境保全隊(那須塩原市)



田んぼアート

磯町の自然を守る会(鹿沼市)



元気な子ども育て隊

絹保全協議会(小山市)

注) 農村文化の伝承についての活動は、農業農村への関連や政教分離などの観点から、多面的機能支払交付金の活用が可能であるか、確認が必要となります。

看板の設置



島田町水と緑を守る会(足利市)



夢・はにしの里協議会(壬生町)



柴地区環境保全会(下野市)



仁良川の里保全会(下野市)



チーム清南夢畑(宇都宮市)



沢環境保全会(矢板市)

広報誌の作成



上稲葉・自然を守る会(壬生町)



島田町水と緑を守る会(足利市)

ユニフォーム



SK農村環境保全会(宇都宮市)

のぼり旗



仁良川の里保全会(下野市)

休耕田の有効活用 七曲集落協定 (那須町)



・中山間地域等直接支払交付金事業を契機に、休耕田を有効活用したいという機運が向上。

・協定構成員の共同活動として、休耕田となっている農地を耕うんし、ソバ畑として利用。

・ソバ畑として利用することで、休耕田が手つかずのまま荒廃農地になってしまうことを防ぐことができた。

参考) 環境保全型農業直接支払交付金を活用した活動

カバークロップの作付け

※作物を作らない期間に土壌侵食の防止を目的に作付けされるイネ科やマメ科などの植物



木幡西エコファーム(矢板市)



中谷環境保全会(野木町)



興野ほたるの里づくり環境保全会(那須烏山市)
※興野集落営農組合

